

平成28年7月17日
四国電力株式会社

伊方発電所3号機 1次冷却材ポンプの第3シール部のリークオフ流量増加について

定期検査中の伊方発電所3号機(加圧水型、定格電気出力89万キロワット)においては、1次冷却材ポンプの調整運転を実施していたところ、1次冷却材ポンプ3Bの第3シールリークオフ流量が増加するという事象が認められました。

このため、第3シールのシート状態を改善するための調整作業を行ないましたが、運転状態を改善することができなかつたため、本日9時20分、当該シールを予備品と取り替えることとしました。

なお、1次冷却材ポンプ3Bの第1、第2シールの運転状態は良好です。

本事象による環境への放射能の影響はありません。

本事象は、国の法律・通達に基づく報告事象に該当するものではありません。

(参考) 第3シールリークオフ流量

1次冷却材ポンプの軸封部は、第1、第2、第3シールの3段で構成されており、1次冷却材の系統水は第2シールでシールされる。第3シールは、第2シール下流に供給しているシール部洗浄用の純水をシールするもので、第3シール出口から漏れ出る流量を第3シールリークオフ流量という。

なお、第3シールのリークオフ水は専用の配管を通じて格納容器内のタンクに回収される。

以上

3号機1次冷却材ポンプ 軸封部概念図

